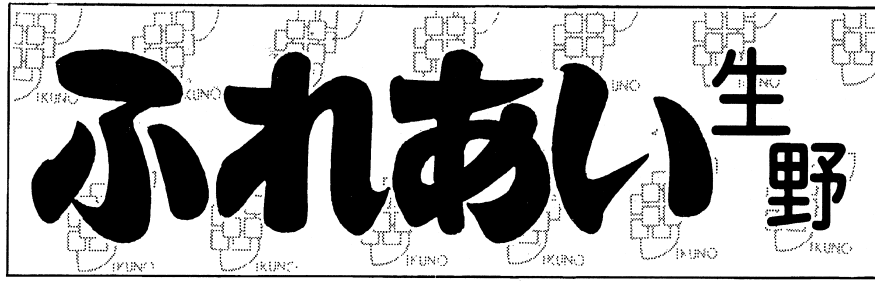


おもな記事

- (1面) 地域内の専門家との協働
- (2面) おかちやま掲示板
  - 赤い羽根共同募金について
  - 地域福祉アクションプラン



第25号

発行 社会福祉法人  
大阪市生野区社会福祉協議会  
〒544-0033 大阪市生野区勝山北3丁目13番20号  
生野区在宅サービスセンター内  
TEL(06)6712-3101(代) FAX6712-3001  
アドレス http://ikuno.kusyakyou.or.jp  
編集 広報紙編集委員会

地域内の専門家との協働

東小路社協

地域での専門的な知識や技能を持っている住民と校下社協との協働というテーマに、今回は校下社協と地域の身近な専門家の歯科医師との協働を取材しました。生野区内ですでに、いくつかの地域で校下社協と医療関係者との協働が始まっています。今回は、東小路社協(今中義博会長)での取り組みを紹介します。



「口の中から健康に」地域の歯科医師がわかりやすい講演

地域内の歯科医師が  
介護予防教室講師

東小路社協では、地域を担当する瑞光苑在宅介護支援センター(永井正枝施設長)と協働して毎年、介護予防教室を開催。その講師として、地域の医師の積極的な協力を得て、高齢者の健康について学びあう機会となっています。

今年度の東小路地域の介護予防教室は全4回開催。その第2回目、平成17年9

月におこなわれた教室では、地域内の今中康文歯科医師が「口の中から健康になりませんか」と題して講演。虫歯や歯周病、正しい歯ブラシの持ち方まで気をつけるポイントについてわかりやすい説明を受けました。歯が悪いと、噛まなくなることから、脳への刺激が少なくなり、認知症にもなりやすいという話に、歯の健康がいかに大切かを参加者は理解できました。最後の質問タイムでは

「歯みがきの時間はどれくらいがいい?」という質問には、今中先生は「本来ならば3分。でも、しっかりとみがくことに意識を集中させることが大切」と回答。このような参加者からいろいろな疑問が活発に出されました。

さまざまなか  
専門家とも

地域には歯科医師、医師以外にも、さまざまな専門的な知識や技術をもつ方がおられます。智恵と力を寄せあつて地域の課題に対して取り組みを展開していくためには、社協がこのような専門家の地域活動への参画を今後もすすめていく必要があります。

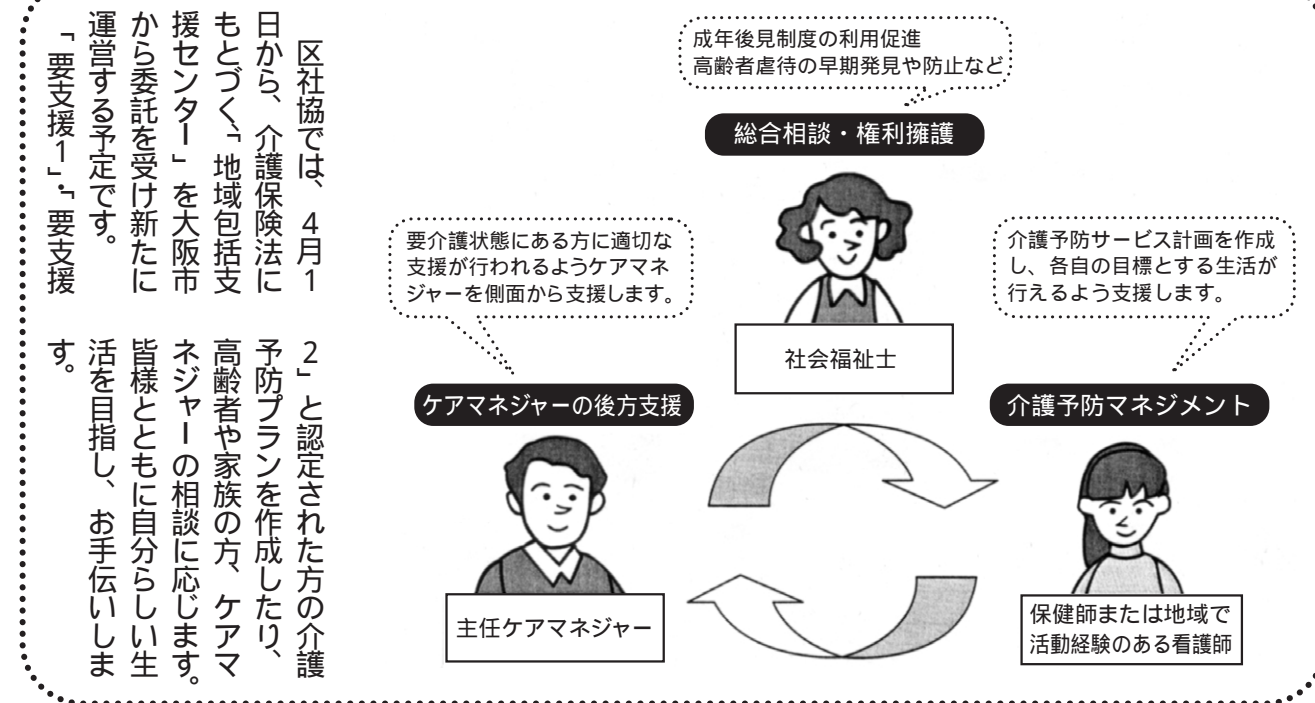
地域福祉のキーワード  
「協働」

協働とは、「それぞれの主体性・自発性のもとに、互いの特性を認識・尊重し合い、信頼と理解に立って、それぞれがその特性に応じて責任を分担しながら、共通する目的に向かって協力して働くこと」です。

協働することにより、新たなサービスの創出など、それぞれが単独で活動する以上の効果が発揮されることも期待できます。(大阪市地域福祉計画より)



地域包括支援センターを開設します



回  
覧

お読みになりましたら、次へ回してください

皆さまからご協力いただいた賛助会費は、地域福祉の推進のため活用させていただきます。

- 賛助会費 ●個人会員 1口 1,000円
- (年額) ●法人・団体会員 1口 10,000円

# お か ち や ま 掲 示 板

生野区社会福祉協議会(社協)の主催事業などお知らせします。

## もうすぐできます 生野区地域福祉アクションプラン

策定作業もいよいよクライマックス。意見募集の取り組みが3月1日～20日の期間おこなわれました。その意見を受けて完成します。策定作業に関わっていただいた多くの区民・関係者の皆さんありがとうございました。

話し合いの結果、今後、地域福祉で取り組むべき大きなテーマが下のように5つあることがわかりました。

- 1 「悩みやよろこびを共感できるまちに」  
(みんなの理解・教育)  
地域生活で困っている方で、周囲の理解があることで、ずっと暮らしやすくなります。
- 2 「知りたいことが、すぐわかるようなまちに」(相談・情報)  
必要な情報が届いていない、届いていても理解できないままになっていて、問題の解決がより難しくなっています。
- 3 「気軽に集まり、ふれあえる場所のあるまちに」  
(地域福祉拠点)  
地域で孤立してしまうと助け合いから遠ざかってしまいます。知り合え、ふれあえる場所が必要です。
- 4 「ふれあい・あんしんのネットワークがあるまちに」  
(地域福祉のシステム・協働のネットワーク)  
地域での人や団体の連携が進み、いろんな協働の取り組みの輪が広がるともっとステキな地域になります。
- 5 「困っている人も主役になるまちに」  
(当事者活動・当事者が力を高める)  
誰もが自分の個性やできることに応じて、みんなで地域社会をつくっていくことが大切です。



このようなテーマに対して、いろいろなアクション(取り組み)を考えました。その中で、先導アクション「これから始めようという取り組み」を提示しています。

もうすぐ完成する生野区地域福祉アクションプランをぜひご一読いただき、これからのアクションへあなたの智恵と力をお寄せください。

## 赤い羽根共同募金の配布先を知ってますか？

16年度の生野区の共同募金額 9,452,163 円のうちなんと5,523,457 円が17年度に生野区社会福祉協議会に配分され、地域福祉の推進に活用されています。

配分先は、ホームページで公開されています。「はねっと」と入力して検索してみてください。配分内容も分かります。また、赤い羽根共同募金の啓発ビデオも貸し出ししています。

## 赤い羽根2006年のバッジデザインを募集中 (デザインのきまり)

「赤い羽根」の図案と「年号(西暦)」を入れる

使用する色は3色以内

デザインの寸法は、たて・よこ25mm以内

未発表のオリジナル作品で、他者の知的所有権を侵害しないもの

## (応募方法)

郵送 葉書大の用紙1枚にデザイン1点を記入し、裏面に住所・氏名・年齢・職業・電話番号・製作意図を必ず記入(1人3点まで)

(応募送付先・問い合わせ先)

〒542-0065 中央区中寺1-1-54 大阪社会福祉指導センター内 社会福祉法人 大阪府共同募金会 記念バッジ図案応募係  
TEL:06-6762-8717 FAX:06-6762-8718



## 大幅に見直しになった介護保険制度を知ろう!

介護保険制度の改正内容について考えてみませんか?

外出支援ボランティアグループ「来夢来人」主催。

(とき) 2006年4月22日(土)午後1時30分～3時30分

(ところ) 生野区在宅サービスセンター 2階 多目的室

(参加費) 無料 (定員) 先着順50名

(講師) 末長秀教(生野区社協 在宅介護支援センター・生活支援担当主査)

(申込み) お名前・住所・電話番号を 電話(6721-3101)・ファックス(6712-3001)で生野区社協まで

## 善意銀行

生野区での住みよい町づくりのためにも  
みなさんのお気持ちを善意銀行へ

2005年11月29日～2006年1月17日の期間、次の方々からご寄付いただきました。ありがとうございました。(敬称略)

(個人) 鼻崎順子、福田栄之輔、菅原樹典、匿名1名

(団体) 生野遊技業組合、関西シルバーサービス、東部ヤクルト販売大阪営業所、城南あおぞらねっとワーク

なお、善意銀行への預託は税法上の寄付金控除の対象となります。



## 笑顔あじわ



シャルウィダンス?

雪がとけ、梅が香り、やがて桜の便りが届き... また新しい春を迎えようとしています。

新しい春に、充実した一年を過ごしたいものです。ところで、ヨーロッパにはこのような「ナゾナゾ」があるそうです。

一本の木に十二の枝、どの枝にも四つの葉、そしてどの葉にも七つの卵があります。さて、この木は何の木でしょう?

この「ナゾナゾ」の深く意図するところは一日を卵にたとえていることです。

卵は壊れやすく大切に扱わなければいけません。一日も同じです。私も今まで数えきれないほど卵を壊し、日々を無駄に過ごしてきたか知れません。

数年前にサラリーマンを卒業し、時間にゆとりができたものの、なんとなく無駄な日々を送ってきました。

一年ほど前から、社交ダンスを始めました。週2回のレッスンを励んでいます。まだまだ思うように足が進まず上手に踊れませんが、少しは充実した日々が増えたように思います。いつか背筋を伸ばして、シャルウィダンス...

(東中川社協 真砂匡矩)